

組立て・取扱説明書

使用上の注意


火災のおそれあり

- テーブル上で燃焼器具を使用するときは、必ず換気のできる屋外で使用する。


転倒、破損、けがのおそれあり

- 卓上コンロや加熱した鍋、熱湯の入ったポットなどを天板に直接置かない。
- 燃焼器具を使用する場合は、天板に直接火気が当たらないよう、鍋敷きなどを敷く。(その場合でも、燃焼器具の種類や火力などの状況によっては、天板が焦げつくおそれがあります。ご注意ください)

- 転倒のおそれあり**
- 不安定な場所では使用しない。
 - 必ず平地で使用する。
- けがのおそれあり**
- 燃焼器具を使用するときは、お子様から目を離さない。
 - テーブルを裏返すときは、2人以上でしっかりと天板の両端を支えて行う。
 - フレームに足をひっかけないよう十分注意する。
 - 組み立てや撤収時、フレームが交差する箇所や折りたたみ部分などで指や手を挟まないよう十分注意する。

- 破損のおそれあり**
- 雨天時は使用しない。
 - 液体などをこぼしてしまったときは直ちに拭き取る。
 - 暖房の熱が直接伝わる場所や、長時間直射日光に当たる場所や夏場の車内では保管・使用しない。
 - 脚パイプ内に小石や砂利が入らないようにする。
 - 屋外に長期間放置しない。

- 破損、けがのおそれあり**
- お子様には、テーブルの組み立てや撤収をさせない。

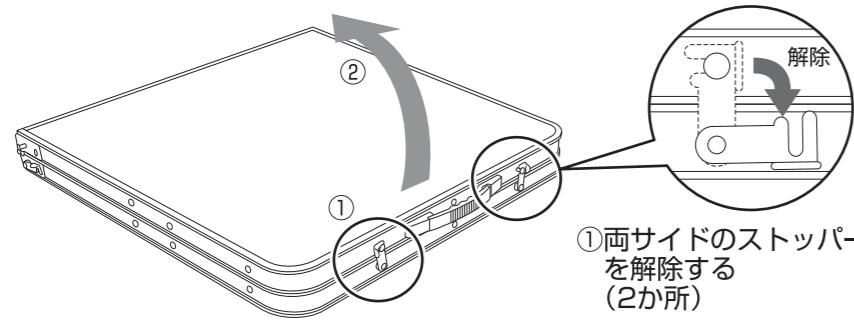
組立て方法



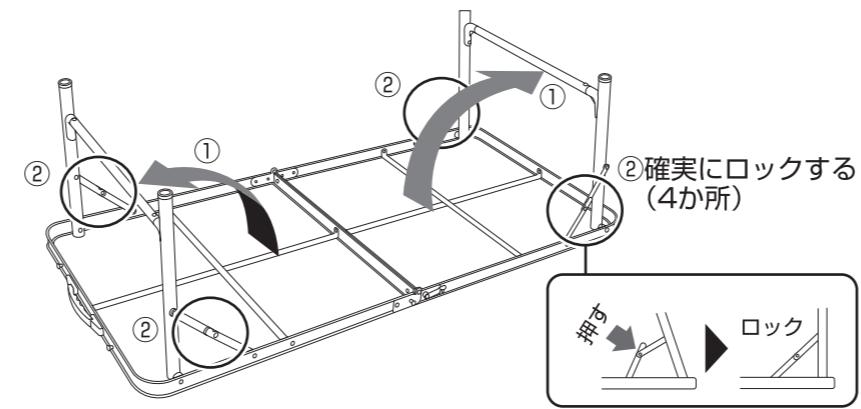
組立て方法と注意をよく読み、番号順に正しく組み立ててください。
撤収は必ず逆順で行ってください。
パーツの形状やパーツの収納位置など、実際とは若干異なる場合があります。
使用する前にはしっかりと組み立てられているか必ず確認してください。

- 組み立て・撤収時、可動部で指などを挟まないよう、注意する。

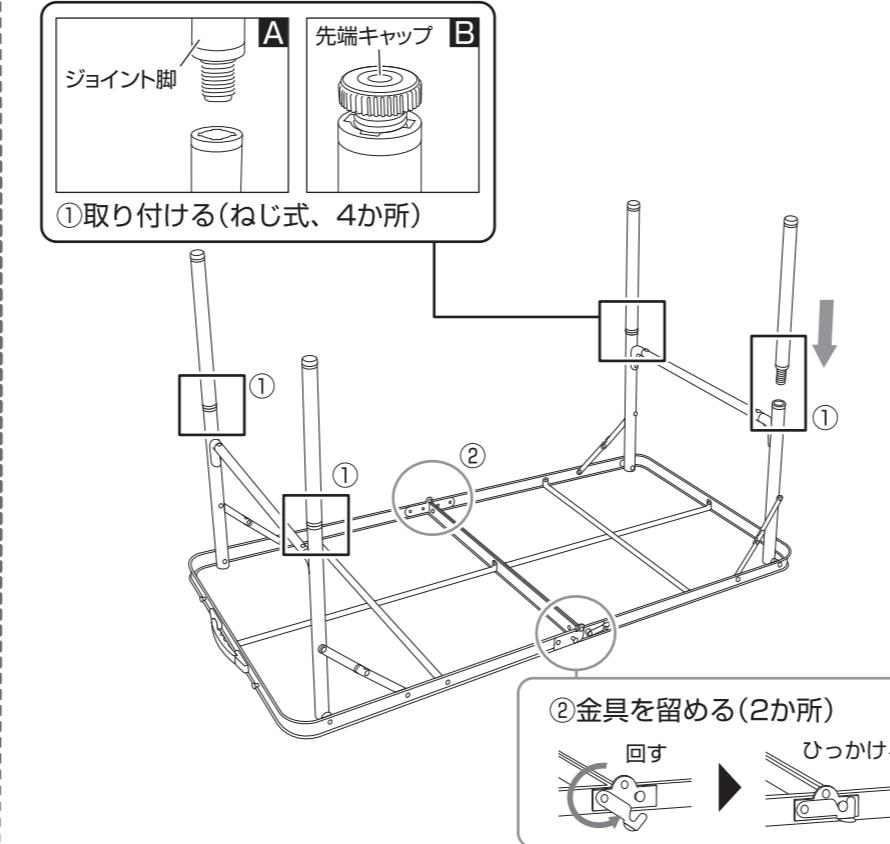
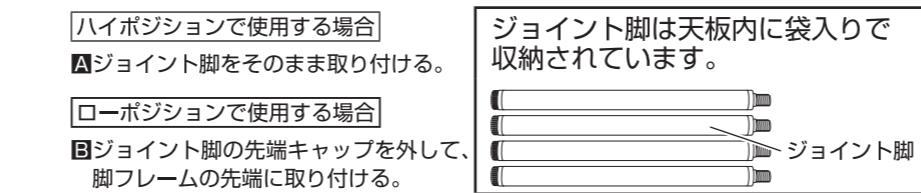
1 テーブルを横にし、天板を緩やかに広げる



2 脚フレームを起こし、開脚部をロックする



3 ジョイント脚または先端キャップを取り付けて、天板サイドの金具を留める



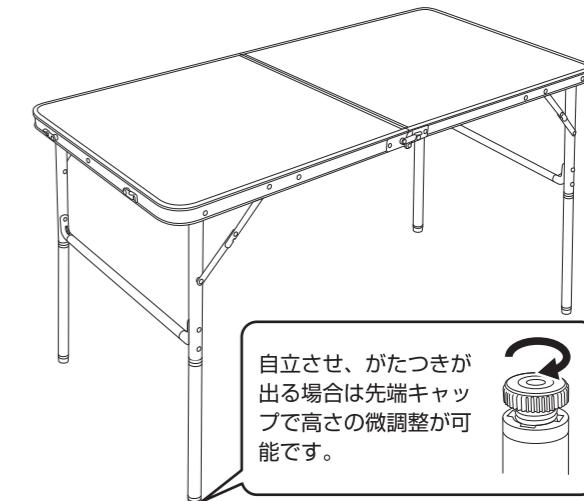
4 天板の両端を持ち、テーブルをゆっくりと裏返して起こす(必ず2人以上で行う)

- 金具やロックがしっかりと固定されているか確認してから行う。

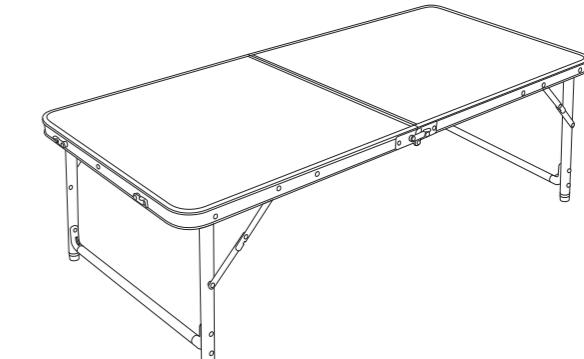


- テーブルを裏返すときは、必ず2人以上でしっかりと天板の両端を支えて行う。
(天板が急に閉じてけがのおそれ)

ハイポジション完成図



ロー位置完成図



- 組み立て後、平らな場所でぐらつきなどないか、安定度を確認してください。
- テーブルは開ききった状態でも完全に平らにはなりません。ご了承ください。
- 物を載せたまま、テーブルを持ち運ばないでください。
- ご使用後の汚れは、よく絞ったふきんなどで拭き取ってください。
- 日陰で十分乾燥し、湿気の少ない所で保管してください。

- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。